
ショート：おかしな関係

柏木一木

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シヨート：おかしな関係

【Nコード】

N38110

【作者名】

柏木一木

【あらすじ】

彼は彼女のが好き。彼女は彼のが好き。それなのに、二人は自分のことが大嫌い。だから、二人はいつもそのことでケンカをしている。

僕の知り合いの彼と彼女は恋人同士だ。

それは喜ばしいことだから、とやかくいうつもりはない。でも、二人はおかしかった。

「っていうか、あんたおかしいよね」

「いや、お前の方がおかしって」

と二人の会話が始まる。

「なんで、わたしのことが好きなん？」

「どうして、お前は俺のことが好きなんだ？」

別に好き合っているのならば、それでいいんじゃないか。

僕はそう思うのだけど、二人はそれが気に入らないらしい。

「わたし、わたしのことが嫌いだもん」

「俺だつて自分のことが嫌いだぜ」

二人は正反対の趣向を持っている。

例えば、彼は犬が好きだし、彼女は猫が好き。

一番の齟齬は、互いのことが好きということ。

「どうして、わたしなんか好きなのさ」

「俺も訊きたい。俺のどこがいいんだ？」

と、会話は平行線のまま進むことがない。

「まあ、わたしたちよりもおかしい奴がいるからいいか」
「そうだな。俺達よりもおかしい奴がいるし」

そういつて、僕のことを見る。

僕は二人が好きだ。

だから、二人は僕のことが一番おかしいという。

「君らのほづがおかしいよ」

僕らはそんなおかしい関係で何年も続いている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3811o/>

ショート：おかしな関係

2010年10月18日06時00分発行